

〈公開〉 生と死の語りⅡ

東日本大震災から3年が経過しても、次々と深刻な問題が浮かび上がってきます。2014 年度も震災後の時代に向き合う死生学をめざしてまいります。どうぞ多彩な公開講座とシンポジウムにご参加ください。死生学の新たな地平を拓くためにご助力ください。

2014 年 4 月
東洋英和女学院大学 死生学研究所 所長
渡辺和子

- 会場 東洋英和女学院大学大学院 201 教室
六本木駅（日比谷線徒歩 10 分）麻布十番駅（大江戸線徒歩 5 分、南北線徒歩 7 分）
- 参加費 連続講座各回 500 円・シンポジウム各回 1,000 円
(本学院在校生・教職員は全回無料)
- 事前申込不要 □当日先着順 100 名様
- 問合せ先 東洋英和女学院大学死生学研究所 〒106-8507 東京都港区六本木 5-14-40
03-3583-4035 (Fax 専用) shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp

日程 (土曜日) 30 分前から受付開始		発表者	所属	題目	
2014 年 4 月 19 日	14:40~ 17:50	死後世界と 美術の音楽 (シンポジウム)	北沢 裕	本学非常勤講師	死後世界の体感
			鈴木 桂子	東京家政学院非常勤講師	西洋中世美術にみる天国と地獄の《音楽》
			佐藤 弘夫	東北大学大学院文学研究科・文学部教授	彼岸に通う音 —日本における救済と音楽
5 月 31 日	14:40~ 16:10	第 1 回 連続講座	橋本 洋子	山王教育研究所 臨床心理士	周産期の喪失 —誕生と死のはざままで (司会:前川美行)
	16:20~ 17:50	第 2 回 連続講座	大城 道則	駒澤大学文学部教授	カノポス容器にみる古代エジプト人の死生観 —ピラミッドからトウトアンクアメン王墓まで
6 月 28 日	14:40~ 17:50	死者と 出会う (シンポジウム)	奥野 滋子	順天堂大学医学部 客員准教授	死者との出会いが終末期患者にもたらすもの
			高井 啓介	慶應義塾大学非常勤講師	死者と生者が出会う場所 —古代イスラエルとその周辺
			安田 登	能楽師ワキ方 下掛宝生流	招魂と鎮魂の芸能としての能
10 月 18 日	14:40~ 16:10	第 3 回 連続講座	渡辺 和子	本学人間科学部教授	『ギルガメシュ叙事詩』の中の夢・死・無意識
	16:20~ 17:50	第 4 回 連続講座	ジェームズ・ファーナ	英会話学校講師/喜多 流能楽師大村定弟子	能にみる死後世界
11 月 8 日	14:40~ 17:50	いのちを守る (財団国際宗教研究所共催 「生と死」研究会第 13 回例会シンポジウム)	西 洋子	本学人間科学部教授	〈Ⅰ いのちでつながる〉 TEAWASE: 表現で出会う・表現でつながる
			三輪 敬之	早稲田大学 理工学術院教授	〈Ⅰ いのちでつながる〉 共創: ともに居場所をつくる
			今野 祐子	榊北上の郷 児童福祉 サービスみらい管理者	〈Ⅱ 被災地の子どもたちといのち〉 いのちに寄り添う
			戸田 祥子	小学校教諭 石巻市	〈Ⅱ 被災地の子どもたちといのち〉 教師としての 3 年 8 ヶ月と保護者としてのこれまで…
			塩沼 亮潤	仙台市秋保 慈眼寺 住職	〈Ⅲ いのちとは〉 忘れて捨てて生きる
2015 年 1 月 17 日	14:40~ 16:10	第 5 回 連続講座	ミアム・T. フラック	本学人間科学部 准教授	The Use of Narrative in Neuropsychological Evaluation: A. R. Luria's Study of a Mnemonist (講演は英語、日本語訳あり)
	16:20~ 17:50	第 6 回 連続講座	宮嶋 俊一	本学非常勤講師	水俣病事件とその語り
2 月 14 日	14:40~ 16:10	第 7 回 連続講座	渡部 麻美	本学人間科学部講師	社会心理学における死別研究 —遺族に対する調査の課題
	16:20~ 17:50	第 8 回 連続講座	福田 周	本学人間科学部教授	身体の傷と心の傷 —フリーダ・カーロの絵画にみる生と死の語り